

## モニタリング計画に基づく利用者意識調査の結果 利用調整地区導入時の意識調査との比較

北海道大学大学院農学研究院

愛甲哲也・妹尾咲絵子

### 分析の概要

知床五湖のモニタリング計画に基づき、利用者の制度の認知度、満足度、混雑感などについて、知床五湖の来訪者を対象にアンケート調査を行った。同様の調査を制度導入時の 2011 年に実施しており、制度運営の評価に資することを目的とし 2024 年調査との比較を行った。なお、ヒグマ活動期・植生保護期・高架木道の利用者を対象に総合的なアンケート調査を行ったのは 13 年ぶり。

### 全体まとめ

- ・訪問動機に大きな変化はないが、動物を見るがやや増加
- ・認知度は地上遊歩道で増加し、制度も大変望ましいが増加
- ・情報源はテレビ・ラジオ、ガイドブックなどから、インターネットへ大きく変化
- ・混雑感は低下、満足度は地上遊歩道で 9 割以上、再訪意欲、紹介意向もやや増加
- ・地上遊歩道を利用しなかった理由で、ヒグマが怖いから、がやや増加

### アンケート調査の方法と対象

#### 調査対象(2011 年)

##### (1) ヒグマ活動期ツアー参加者

5 月 16～18 日、20 日、22～24 日、26 日、28 日、6 月 6 日、9 日、14 日、18～19 日、22 日、24 日、7 月 10 日、12～14 日、16 日、18 日、22 日の 23 日間のツアー参加者(228 ツアー、1,430 人)のうち、1,337 人に依頼し、652 人より有効な回答が得られた。

##### (2) ヒグマ活動期ツアー非参加者

6 月 25～27 日、7 月 16～18 日の 6 日間にツアーに参加せず、高架木道、知床五湖パークサービスセンターに立ち寄った利用者 1,000 人に依頼し、404 人より有効な回答が得られた。

##### (3) 植生保護期の利用者

2011 年 8 月 1 日から 10 月 20 日のうち、8 月 12～14 日、9 月 17～19 日の 6 日間に、高架木道、知床五湖フィールドハウス、知床五湖パークサービスセンターに立ち寄った利用者 1,000 人に依頼し、393 人より有効な回答が得られた。

#### 調査対象(2024 年)

配布時期: 2024 年 6 月 13 日～9 月 26 日

配布方法: 訪問者を対象としたオンサイトサンプリングまたは後日メール依頼

回答方法: Questant を用いたインターネット上での回答

総配布数: 6,024 枚 総回答数: 1,636 (回答率 27.2%)

ヒグマ活動期(6 月 13 日～7 月 30 日); 配布数 2,396 枚 回答数 812 (回答率 33.9%)

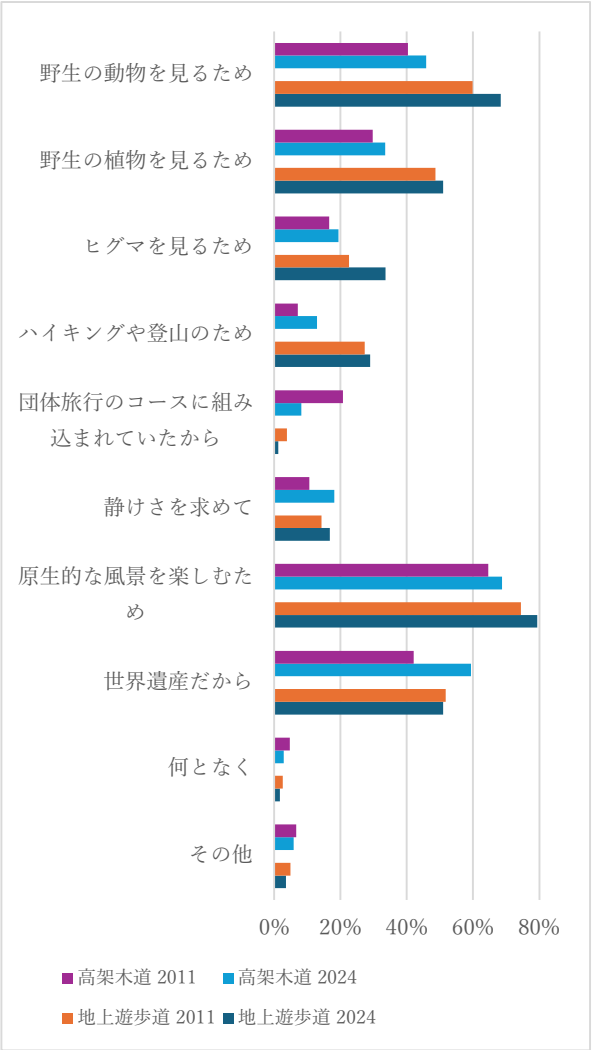
植生保護期(8 月 7 日～9 月 26 日); 配布数 3,628 枚 回答数 824 (回答率 22.7%)

有効回答数: 1,626 (有効回答率 27.0%)…遊歩道も木道も散策していない回答を除く

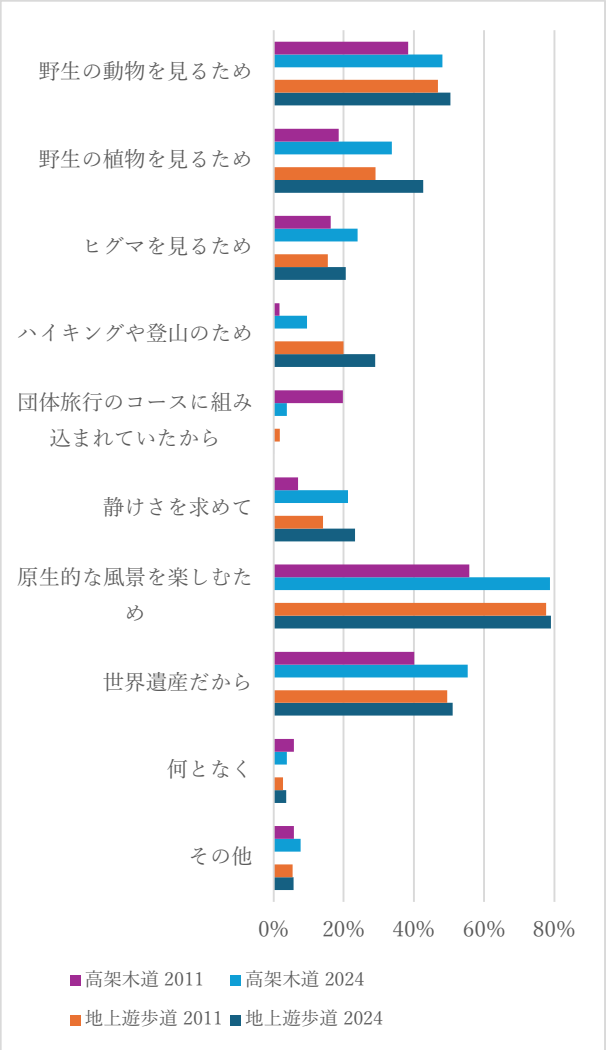
ヒグマ活動期: 807 (有効回答率 33.7%) 植生保護期: 819 (有効回答率 22.6%)

訪問動機

ヒグマ活動期

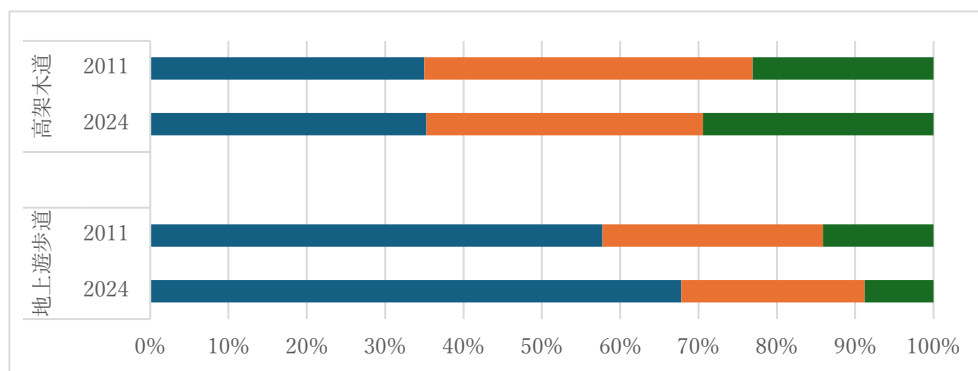


植生保護期

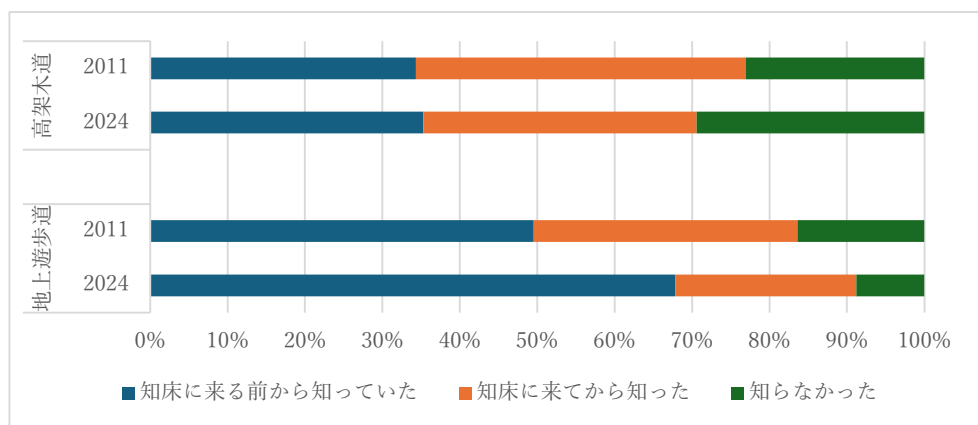


制度認知（この仕組みのことを事前に知っていましたか？）

ヒグマ活動期

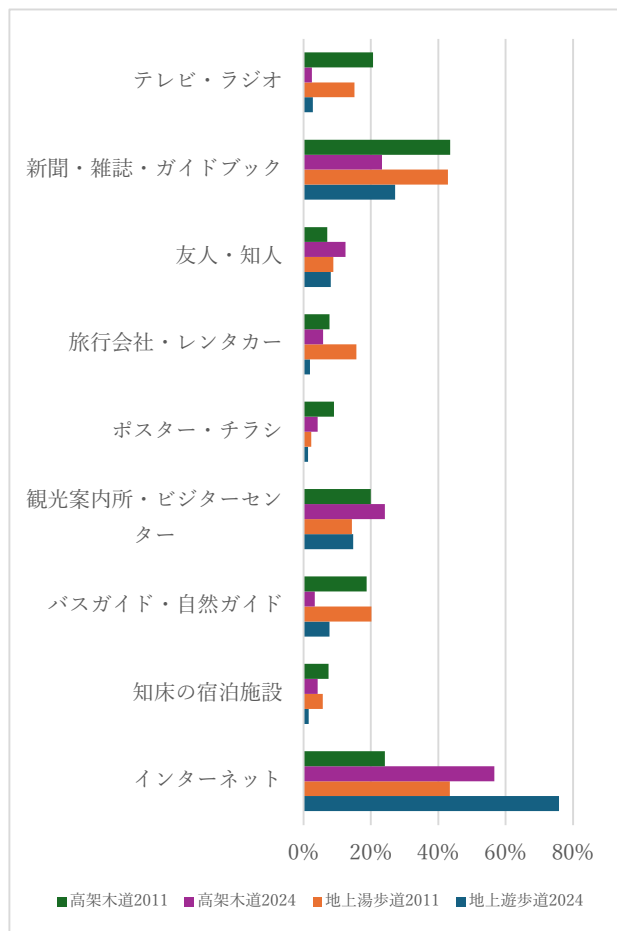


植生保護期

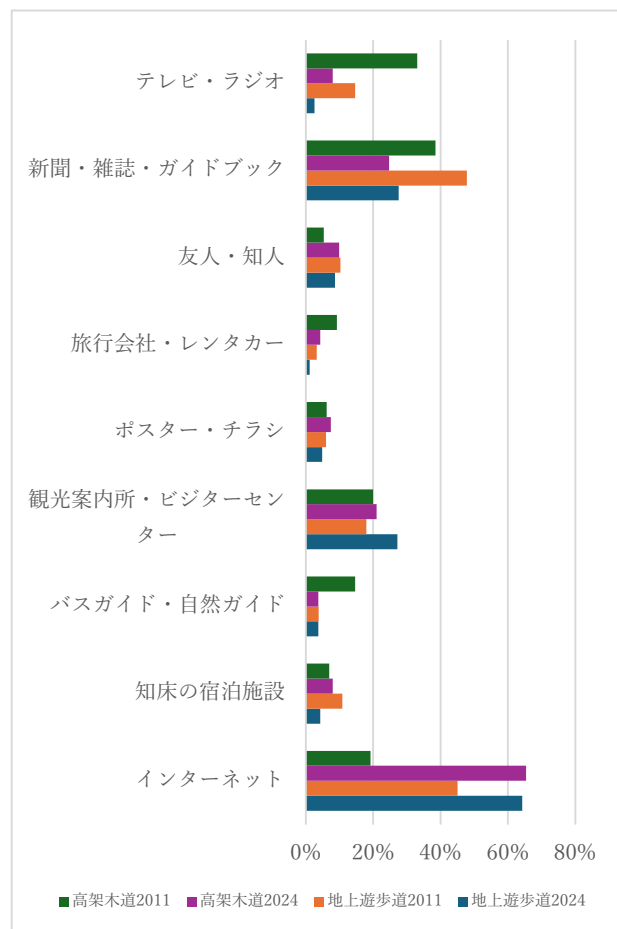


情報源（複数回答）（知床五湖の地上遊歩道の仕組みに関する情報をどこでお知りになりましたか？）

ヒグマ活動期

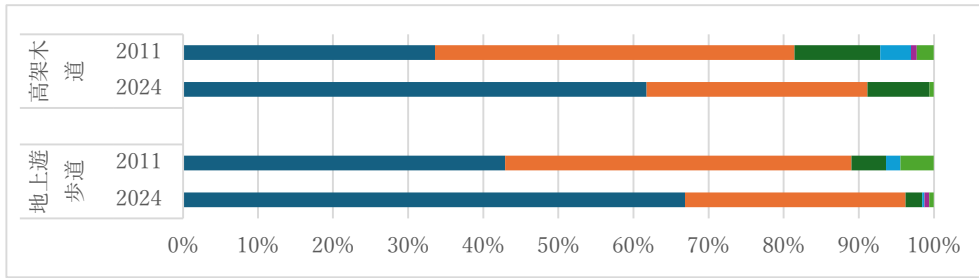


植生保護期

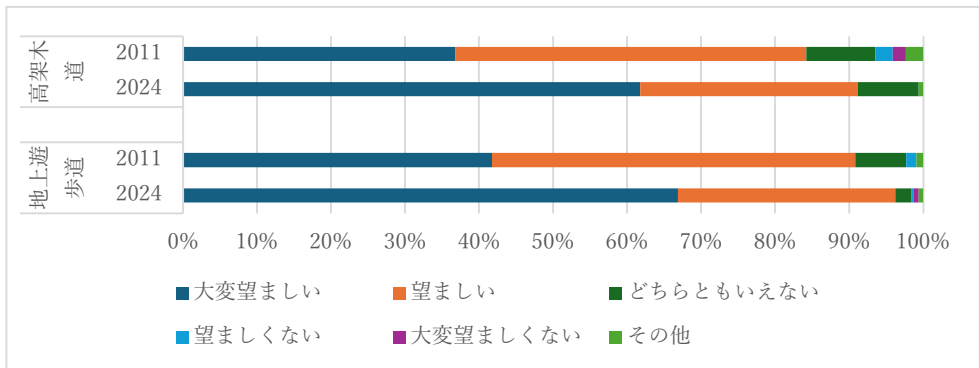


制度の支持（知床五湖の地上遊歩道の仕組みについてどう思いますか？）

ヒグマ活動期

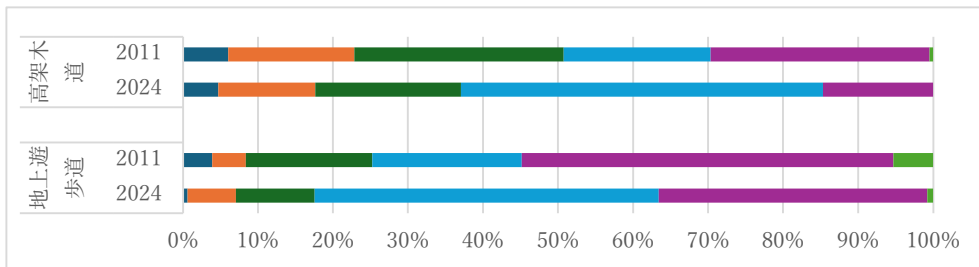


植生保護期

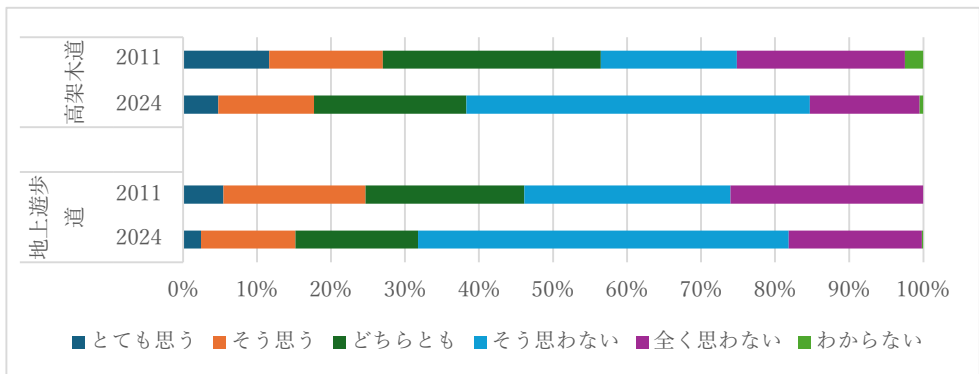


混雑

ヒグマ活動期

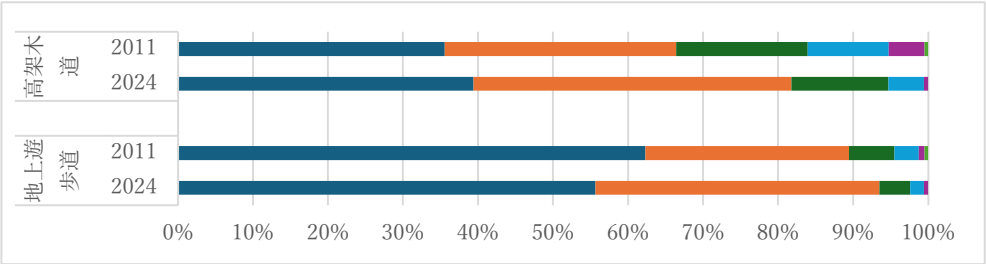


植生保護期

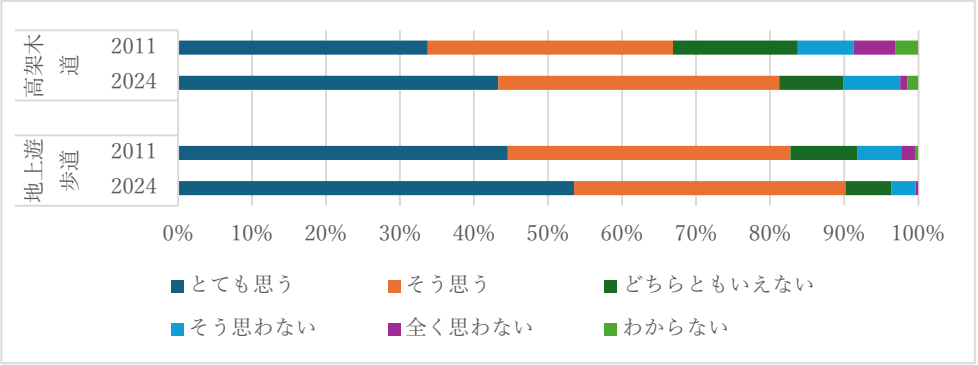


満足度（満喫）

ヒグマ活動期

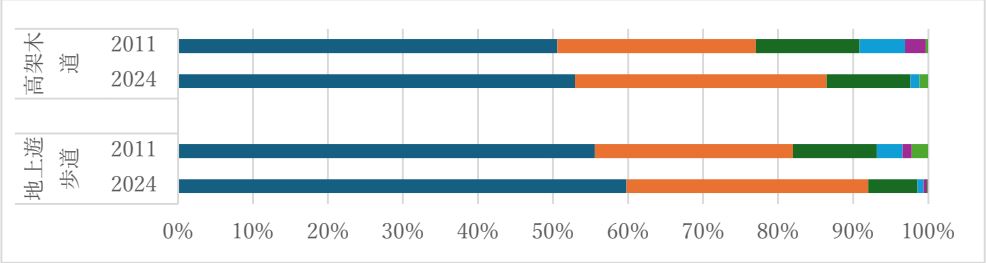


植生保護期

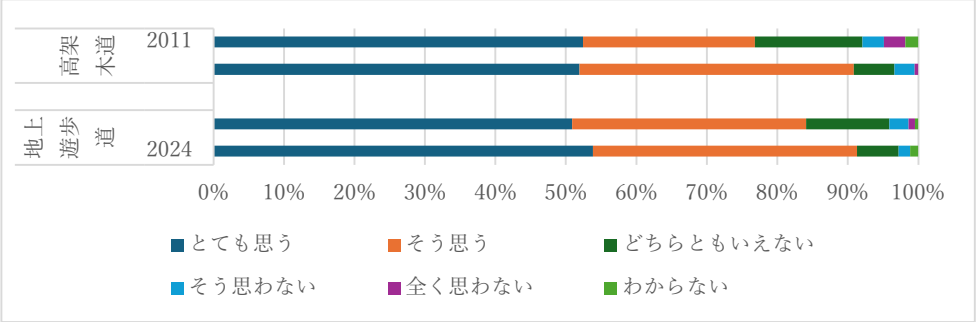


再訪意欲

ヒグマ活動期

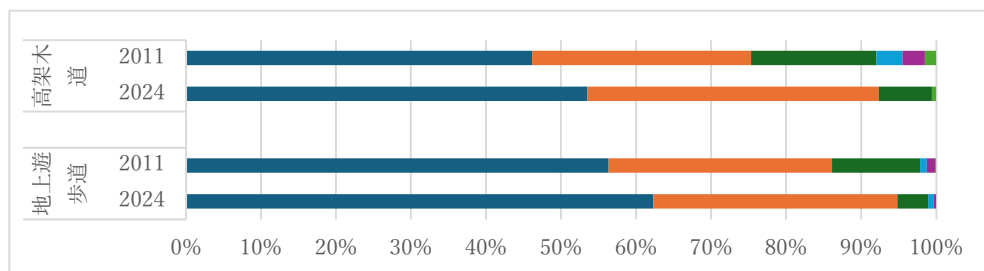


植生保護期

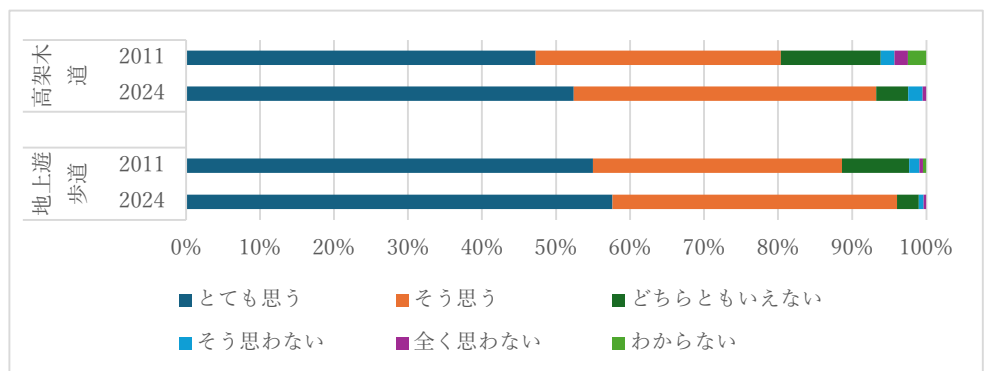


## 紹介意向

### ヒグマ活動期

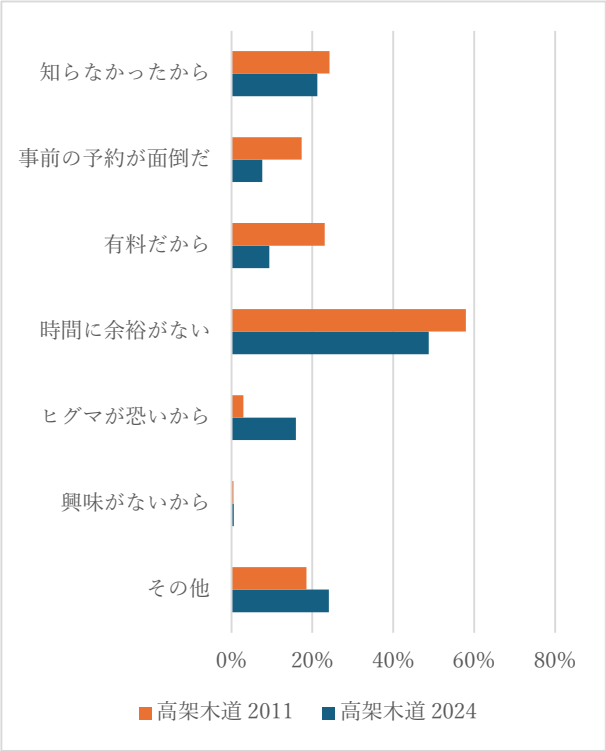


### 植生保護期



地上歩道を利用しなかった理由

ヒグマ活動期



植生保護期

